

KAVO PLANMECA

# NEWSLETTER

最新ニュースや国内外の歯科トレンドなど、様々な情報をお届けします

2025  
03

THE  
ELEMENTS  
OF EXCELLENCE

## contents

新製品 NewProduct

サービスのご案内 Service Information

製品のご案内 Product Information

KaVo ユーザーのご紹介 Voice of Customer

海外レポート Overseas Report

KAVO PLANMECA

新製品 NewProduct

モデルチェンジ ～ KaVo uniQa・エステチカ E70/E80 Vision ～

2025年3月にドイツ・ケルンで開催されたInternational Dental Show 2025において、KaVo uniQa、エステチカ E70/E80 Vision のモデルチェンジが発表されました。  
テーブルタイプでは12.3インチのワイドスクリーンになり、従来の操作画面をダブルで表示することができます。

また、外観だけでなく機能もアップグレードしております。ユニットの起動時間が約20秒に短縮され、ディスプレイのレスポンスが速い高解像度のディスプレイになり、診療において一層使いやすくなりました。  
\*日本では2025年9月以降に入荷を予定しています。



ESTETICA uniQa  
次世代タッチディスプレイ -12.3インチのワイドスクリーン-

タッチディスプレイの反応速度が向上し、素早い操作が行えます。常に、チェアの操作画面と診療画面をダブルで表示することができ、診療中に画面を切り替える必要がありません。  
ディスプレイは、使い易いように左右の画面を入れ換えることもできます。



\*カートタイプ、スイングアームタイプは従来のサイズですが、次世代タッチディスプレイ

スクリーンセーバー

タッチディスプレイのスクリーンセーバーをご利用いただけます。医院のロゴなど医院様独自の画像をスライドショーにて表示することができます。



ESTETICA uniQa  
ユニット本体のクイック起動

タイムロスのない診療準備

ユニット本体の起動時間が短縮され、毎朝、起動時間を待つことなく診療準備を行います。



ESTETICA uniQa  
デザインライト

お手入れのステータスをお知らせ

バックレストと座板の接続部の照明は、デザインとしての照明だけでなく、お手入れの状況をお知らせする機能を兼ね備えています。

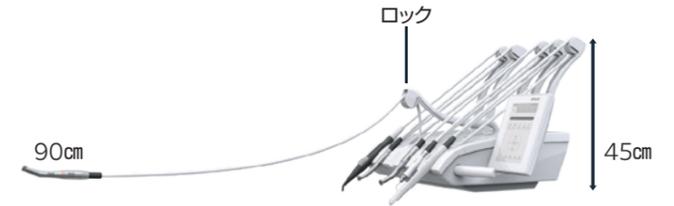
ライトがOFFの場合はお手入れ実施中、点滅はハイジーンアダプターに接続したハンドピースホース類を戻すお知らせ。



ESTETICA uniQa  
スイングアームタイプ 3段階ロック

手首の負担を軽減・スムーズな回り

テーブルアームの高さを45cmと低くし、アームは3段階のロック位置をご利用いただけます。ロックをかけることでスプリングによる引き戻しの力がなく、重さも軽減します。50cm、70cm、90cmまでハンドピースホースを伸ばすことができ、術者のどの診療ポジションでも人間工学的に疲れにくく、効率的な治療が行えます。



uniQa  
カートタイプ フラグシップと同サイズ

KaVo uniQa のカートサイズが、フラグシップ E70/E80 Vision のカートと同じサイズになり、カート上の器具を置くスペースが広くなりました。



uniQa  
新形状のスピットン部

エッジが印象的な新しい形状のスピットン部は、KaVo uniQa 全体のデザインと統一感を持たせたデザインです。



ESTETICA uniQa  
選べるスピットンボウル

シート色と合わせてクリニックを演出



E70/E80 Vision : ガラスエレガンス (オプション)



uniQa : ガラススモーキー グレー (標準・選択)

uniQa  
プレミアムフットレストカバー

耐久性を向上

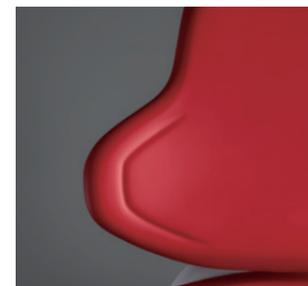
KaVo uniQa専用のプラスチック製フットレストカバーで、ユニットの外観に合うようデザインされています。拭き掃除が容易に行え、はめ込み式なので取り外しも簡単です。



uniQa  
デザインライン

シートの外観を洗練

ユニットのデザインに合わせた統一感のあるデザインラインをバックレストと座板に施し、一層スポーティーな外観になりました。



ESTETICA uniQa  
新型 DVGW ウォーターブロック

バイオフィルム対策の強化

新しいDVGW ウォーターブロックは、タンク内の上部まで過酸化水素水で浸けることにより、タンク内全体でバイオフィルムを抑制する対策をしています。

KaVo DVGW ウォーターブロックは、水が上から下に流れる仕組みにより、水道管への逆流を防ぎます。

(プリムス1058 Life は従来のDVGW ウォーターブロック)



ビルトイン・ハイジーンアダプター



(右)オキシゲナル6をビルトイン(左)排水管のお手入れ: デカセプトルゲルを自動充填

販売名:カボ ユニカ  
一般的名称:歯科用ユニット 認証番号:304AKBZX00078000 管理医療機器 特定保守管理医療機器  
販売名:カボ エステチカ E70/E80 ビジョン  
一般的名称:歯科用ユニット 認証番号:227AIBZX00036000 管理医療機器 特定保守管理医療機器

DVGW ウォーターブロック:  
DVGW ウォーターブロックは、水消毒システムで使用する過酸化水素水を自動希釈するタンクです。  
ドイツDVGWのガイドラインに沿ったウォーターブロックです。  
DVGW :ドイツガス水道協会 Deutscher Verein des Gas- und Wasserfaches

サービスのご案内 Service Information

## PLANMECAの保守契約プラン

### プレミアムケアプラン

プランメカ製品を対象にした保守契約プランを新しくご用意いたしました。プレミアムケアプランは、プレミアム製品にふさわしい、快適な診療のために医療機器を適切な状態に保ち、ストレスフリーで長期にわたりご使用いただくためには、定期点検やキャリブレーション、消耗部品の交換が必要です。

### プレミアムケアプランの内容

1. 部品を含む故障修理費用(作業費、出張費を含む)
2. 点検費用
3. 代品貸出費用
4. システムアップデート費用
5. Romexisアップデート作業費

特記事項：  
点検は、点検を設定された装置のみで行います。代品中、PC 貸出はサーバー PC のみとなります。システムおよび Romexis のアップデートは、点検および修理訪問時に行います。



### 契約期間

保証期間1年経過後、プラン加入前には点検を行います。1年ごとの契約更新になります。

### 保守料金

機器の使用期間により、保守料金が「前期」「後期」の2種類になります。  
\*機器の耐用年数に応じて、「前期」「後期」の期間が異なります。

製品	新規加入期間	前期	後期	加入可能期間	耐用年数以降
歯科用ユニット	設置後5年*	2-5年	6-10年	10年	スポット 点検/修理
CT / パノラマルソトゲン曝射機				10年	
IP センサー				10年	
IP スキャナー				10年	
CAD/CAM 加工機 / 3D プリンター	設置後3年*	2-3年	4-7年	7年	
CAD/CAM 口腔内スキャナー		2-5年		5年	

\*後期からの新規加入はできません。

●上記の年間の保守契約プランのほかに、「スポット点検」「スポット修理」もごございます。



PLANMECA

製品のご案内 Product Information

## KaVoの教育製品 ~実際の臨床をリアルに再現~

### KaVoの歴史と教育製品

1909年にAlois Kaltenbachが「精度と品質に優れた製品をお届けする」という理念のもとに事業を興し、1919年にはRichard Voigtが加わり、KaVoの歴史が始まりました。100年以上にわたり、KaVoは精度が高く、安心・安全でストレスの少ない治療の実現、生産性に優れたワークフローの提供をコンセプトに多くの製品を開発してきました。

1960年代後半からは、教育製品の開発・発売を開始し、現在では80か国以上の1,000を超える教育機関やクリニックで使用されています。

### 教育製品ラインナップ

KaVoの教育製品は「デンタルシミュレーションユニット」「ペーシェントシミュレーター」の2つに分けられます。用途に合わせて「ジョーシュミレーター(マネキンの顎の部分)」「フェイスマスク」「歯牙模型」を組み合わせ使用できます。

#### デンタルシミュレーションユニット

主に教育機関向けの実習システムで、柔軟なカスタマイズが可能です。さまざまな教育現場のニーズにお応えします。



#### ペーシェントシミュレーター

クリニックでの臨床技術を習得するためのトレーニング用です。実際の臨床現場に即したトレーニングが可能です。



### 組み合わせオプション

#### ジョーシュミレーター

KaVoのプロター咬合器と同様の設計で、リアルな顎の動きを再現します。



歯牙模型を装着したジョーシュミレーター

#### フェイスマスク

通常の開口サイズ以外に、開口量の少ない患者さんを想定したタイプもあり、さまざまな臨床場面を想定したトレーニングが可能です。



フェイスマスク

#### 歯牙模型

義歯、根管治療、修復治療、歯周病、小児治療、外科治療など幅広い症例に対応し、実際の生体の解剖学的・形態学的特性を再現しています。



歯牙模型

### 支台歯形成のトレーニング

先生ご自身のクリニックで支台歯形成のトレーニングを行えるよう、「支台歯形成スターターパッケージ」をご用意しています。パッケージには、ペーシェントシミュレーター、ジョーシュミレーター、歯牙模型、フェイスマスクが含まれており、すぐにトレーニングを開始していただくことができます。より精度の高い治療の実現のための技術の習得に、ぜひKaVoの教育製品をご活用ください。



臨床のヒント

歯髄の保存療法は歯内療法の一分野です。中でも露髄寸前の症例においては、いかに露髄させないように確実に感染象牙質を取り除き、また露髄症例においては歯髄を傷つせずに露髄周囲の感染象牙質を確実に取り除けるか、その予後が決まると言っても過言ではありません。

日常の臨床においてKaVo 製品に魅了される点は数多くありますが、中でも超低速から高速回転時の軸ブレのないスムーズな回転速度が維持できるKaVo イントラモーターもその一つと言えます。

私は感染象牙質の除去にはスチールバーやステンレスバーのラウンドではなく、JH オリフィスバー #10 (ダイヤモンドバー)を使用し、歯牙や歯髄に優しい微温水によるKaVo の水消毒システムとマルチフットコントローラの機能と操作性の良さを組み合わせて使用することで効果をえています。

ラウンドバーの回転時に発生する発熱による歯髄へのダメージや溝掘りと異なり、ダイヤモンドバーはヤスリ効果を発揮できるため歯髄を傷つけることもなく、削り過ぎず感染象牙質を除去することができます。

1980年に超低速においても高いトルクを有した軸ブレのないKaVo SUPERtorque LUX 630B が発売されましたが、1983年に考案したオリジナルのJH ENDO SYSTEM はこのタービンの特性をフルに応用

することで完成したものです。はや42年が経過し今も多くの先生の支持を得ています。

納得のいく良い仕事を実践するためにはパートナーとして質の高い機械や器具の存在が不可欠と考えます。

日本大学元客員教授  
明海大学臨床教授  
カボプランメカジャパンアドバイザー  
平井 順 先生



マルチフットコントローラ



平井 順 先生

**略歴**  
1977年 日本大学歯学部 卒業  
歯学博士  
現在 川崎市にて開業  
日本大学元客員教授  
明海大学臨床教授  
カボプランメカジャパンアドバイザー

**所属**  
・日本顎咬合学会 常任理事 認定審議会委員長 指導医  
・国際歯科学士会日本部会 監事  
・日本歯内療法学会 専門医 指導医  
・米国歯内療法学会(AAE) アクティブメンバー  
・米国歯周病学会会員(AAP)

歯内療法

歯髄の保存療法

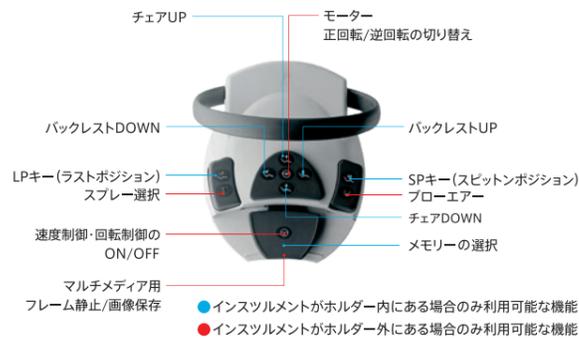
- 間接覆髄
- 裏層
- 直接覆髄
- 断髄

非外科的歯内療法

外科的歯内療法

KaVo マルチフットコントローラ

デジタルオペレーティングの仕組みと連動し、ペダルを踏めば設定した回転数がすぐに得られるセンタリング機能が働きます。回転スピードを調整した際も、ペダルを放せばリセットされ、いつでも設定スピードに戻ることができます。



煩雑な3ウェイシリンジを必要としないフットコントローラの機能を応用したカリエス処置法



術前



露髄寸前のう蝕除去終了後

う窩の遊離エナメル質を除去後、マルチフットコントローラのブローエアを踏み、う窩を乾燥する。その後、う蝕検知液を塗布する。(図1)

次に左のフットコントローラのスプレー選択を選び、フットペダルを踏み水洗する。(図2)

その後、フットコントローラのブローエアを踏みう窩を乾燥後、フットペダルを踏み染色部のう蝕を確認しながら更に感染象牙質を除去する。(図3)

感染象牙質除去後フットコントローラのブローエアを踏み、う窩を乾燥する。その後、2回目のう蝕検知液を塗布する。(図4)

次にフットペダルを踏み水洗後、感染象牙質の残存部を除去する。(図5) 除去後、フットコントローラのブローエアを踏みう窩を乾燥し、感染象牙質の残存の有無を確認する。(図6)

露髄寸前のう蝕処置が時短で終了することができた。(図7)



術前

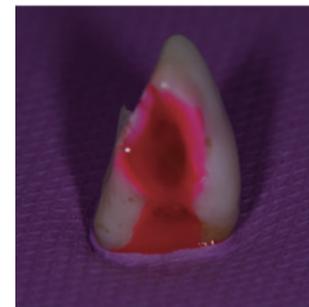


図1: う蝕検知液を塗布



図2: フットペダルを踏んで水洗



図3: ブローエアを踏み乾燥後、フットペダルを踏み感染象牙質を除去

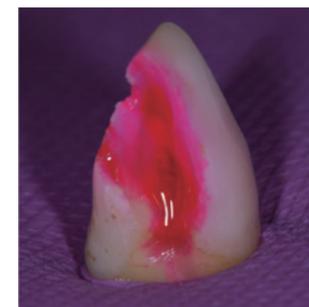


図4: 2回目のう蝕検知液を塗布



図5: フットペダルを踏んで水洗後、感染象牙質の残存部を除去



図6: ブローエアを踏みう窩を乾燥し、感染象牙質の残存の有無を確認



図7: 露髄寸前のう蝕除去終了後

## International Dental Show 2025

世界最大の歯科見本市である第41回IDSが、2025年3月25日から29日の5日間の日程でドイツケルンで開催されました。180,000平方メートルの展示スペースに、61か国、2,010社が参加し、156か国から13万5000人以上が来場しました。

会場では多岐にわたるデジタル技術、クラウドコンピューティングやAIとの連携、従来の歯科医学や歯科技術の補助となる機器など歯科業界を未来へと推進する多くのイノベーションが展示されました。

KaVoとPlanmecaでは、約1000平方メートルのブースで新製品やモデルチェンジ製品を発表いたしました。初日にはプレスカンファレンスを行ったり、各国から1500人のお客さまをご招待した国際色豊かなKaVo Planmecaパーティーを開催しました。

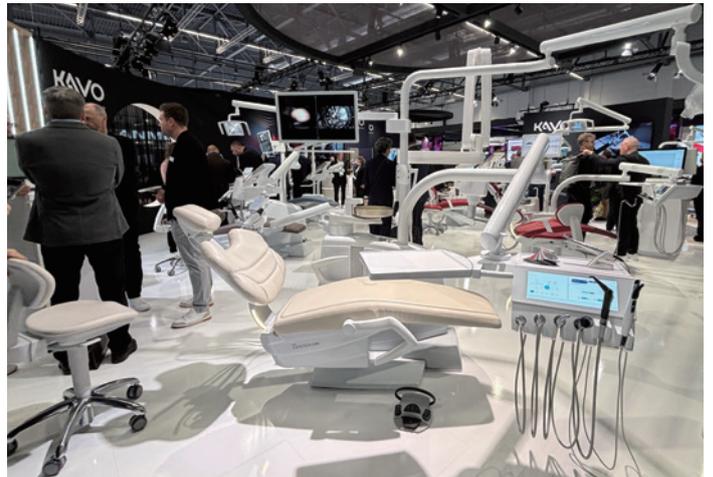


KaVoでは、「The Elements of Excellence」をスローガンにブースを展開し、KaVo uniQa、エステチカE70/E80 Visionのモデルチェンジが注目を集めました。

PlanmecaブースではVR機能の体験コーナーを設け、インプラント治療計画をより可視化し患者さんへの理解が深まることをご体感いただきました。



IDSに先立ちヨーロッパでは、KaVo トリートメントとPlanmecaのイメージング製品を載せ移動型ショールームとしたトラックツアーが、ドイツ、スイス、オーストリア、スペイン、イタリアの15か所を巡り、IDSのハイライトについてプレゼンテーションを行いました。



編集後記

KaVo PlanmecaではIDSで多くの新製品を発表いたしました。新たにご案内できる情報がございましたら随時発信していきたいと思っておりますので、お楽しみにお待ちしておりますと幸いです。

